

いわき民報 5月の幸運は小倉で初抽せん 5月31日(水) 日本勧業銀行

縣の機動班來平 常駐

平地區署ではこの程度縣本部警備部に直轄の機動班が設置され...

拳銃を突きつけた

日共の宣傳に伊藤次席失笑 平公職安所事件以来日共石城 前九時から春期大運動會を...

身柄を送検

押掛け事件の 平公職安所事件で公務執行妨害(暴行脅迫も含む)...

自治署長 會議開く

常務地方自治警察長會議は 二十五日午後二時から平市署...

湯本高校運動會

廿七日開催 湯本高等学校では二十七日午...

會長は留任

學校改選 役員改選 内郷町の自由労働組二十名は...

内郷役場へまた要求

虫がよすぎるよと突つ張ねらる 内郷町の自由労働組二十名は...

職安所へも

職安所へも 職安所へも 職安所へも...

増田大臣あす來援

濱通りで木村候補の演説會 北海道各地の自由黨候補者...

市の投票所は八カ所

市議選 市の投票所は八カ所 市の投票所は八カ所...

棄権するなよい人選べ

棄権するなよい人選べ 棄権するなよい人選べ...

小名濱町の夏祭り 好天に恵まれ雑踏 絶好の日和に恵まれ...

軟式野球大會開く 廿七、廿八日参加廿チーム 市球場

卓球大會 廿八日開く 市球場

八百屋の店頭減茶 暴れトラックが突入して

各政黨代表 立會演説會 廿六日古河會館

左眼に重傷 亂暴者暴る 湯本町上中町銀行前...

自轉車二台盗む 本籍宮城縣石巻市港町...

お座敷向 女中さん 十八才ヨリ...

天気予報 二十五日 北よりの風、曇時々...

五月人形 五月人形大特價 鯉のぼり提供

食パンと乾パン ビスケツト類 開花亭パン店

五月人形大特價 鯉のぼり提供 ありが家具店

理科機械 新年度の御準備には是非御利用下さい

塗料 各種塗料 (建築・機械・自動車・船底)

五月人形 鯉 武士人形 26日より陳列

五月人形 鯉 武士人形 26日より陳列

五月人形 鯉 武士人形 26日より陳列

五月人形 鯉 武士人形 26日より陳列

舊悪露見を恐れ殺人

第二回公判 三人組強盗殺人事件

一昨年の五月末頃山田村上山小学校時代の優等生で青年學
 田内雨木田田に於いて、被疑者は模範生としての評判
 三人共謀の上強盗の露見を免が高かったと証言した強盗人
 れるため友人の同村無職佐藤 側から被疑者三郎に對する強
 明を「強盗に行くから」と誘 強盗事件に對する被疑者との
 い出し日本刀で殺した山田 示談書が提出された、續いて
 村上田田(重(二)) 裁判長から被告三郎に對し
 同強盗木安次(一九)同強盗 強盗の露見を免れるため殺害
 利三郎(一九)に於ける強盗 したのかと問うた。三郎は「さうい
 強盗殺人事件の第二回公判は二 して訊かれたが被告は「さうい
 十四日午後二時半から地裁中 うとも考えていた」と答へ
 支部で志村、猪狩、棚村三判 注目された。更に被疑者側
 事合議、松本檢察長、市井 から「真相を知るために犯
 はか三審級人立會いで開廷、 行現場の検証をしてもらいた
 證人として下山田田(被疑 一)と裁判長に對する上六日二十日
 告らの教師現在山田村小學校 十分間合議の上、五月二十日
 執行)はか入名の證人調へを 被告連行の上雨木田田に於
 行つた、證人は被告三郎に いて實地検証を行つたこととな
 は當時は眞面目な青年で高等 り午後五時半閉廷

徴税優秀者九名表彰

廿七日 石城税務協會總會

地方事務所並に市町税務課 事業計画の重点は農業生産力
 員を以て組織する石城税務 向上に農産物統制の解除
 協會總會は二十七日午前九時 に向け農産物の増進即ち農
 より平市公會堂日本間に開き 家経済の向上を期するため組
 務事務に五ヶ年以上勤務し 合が主体となり教育、信用、
 徴税成績優良な 販賣、購買、利用事業の総合
 徴税成績優良な 効果をあげる方針である
 △上野野、上野野武雄△湯 本、馬形志夫△馬島、佐
 原一△勿来、齋藤富次△ 小名濱、若松ヲ子△内河
 野木三郎△大野、佐藤善 多△高久、田中一守△平、
 木村正太郎
 の九氏を表彰發給券に對する 銀紙等六件を協賛する

勿來町農協 總會を開く

勿來町農業協同組合では十九 日午前十一時より勿來小學校
 講堂に第一回通常總會を開催 十四年度の事業経過報告後
 二十五年度の事業計画を審議 し原案通り可決した、二十四
 年度の貸借対照表では一千六 百八十五万一千四百八十円
 損益計算では事業収入額は二 百六十六万八千四百七十五
 円、事業支出額は二百六十五 万九千七百七十五円、損益
 額は百一十九万七千五百十 円、剰余金九千五百三十円
 の数字を見た、二十五年度の 新字を見た、二十五年度の

菜種の作付割當

農調委會で協議決定

石城地方事務所では二十五日 午前十時から全所會議室に開
 き二十五年度産菜種委員出訓 當につき協議した、本年度の
 作付面積は八百四十八反、割 當反数は七十九反五分、供出割
 當は百六十反で昨年より約四 十分の減村別割當左の通り
 單位は斗
 泉四五、湯登六五、植田四 〇、山田五五、藤五〇、
 勿來五〇、上野野五五、入 野五五、川部三〇、田入
 一五、飯野九〇、夏井七〇 〇、高六五、雲間一〇、江名
 一〇、馬島三五、小名濱一 〇、湯登七〇、湯本二〇、
 内河五五、好間九〇、澤井 八〇、永戸三〇、赤井
 三〇、神谷九〇、草野一 〇、大浦八〇、四重五五
 大野六五、上小川九〇、 川部五五、平六五、合計一六
 〇〇〇
 第六小學校では二十日午前 九時から授業參觀の後PTA
 總會を開催、後決算の報告 經營方針の協議の後子供の學
 習発表、レクリエーション

幼稚園設置運動

植田で27日夜映畫會

植田町に幼稚園 兼保育場の設置 が刻下の急務で あるとの輿論が 高まり過渡設立 委員の発足と 募集に着手した が極めて順調に 進んでいるので其有志と調和 するため發起人側では來る二十 七日午後七時半から小学校講 堂で講演に天然色映畫會を開 催する事になった

圖書室の設置

植田町で書籍の寄贈を受け

植田町役場では町民の眼福を 増進の爲に圖書室の設置を計 画中である。圖書室は僅か五 万円、一般の寄附に依つて漸 次内容の充実を期し、二年 後に唯一の圖書室とし、全 町民の勉強に資し、非常 なる力を入れている。

畜犬は登録

廿九日から實施

平市衛生課では二十九日から 六月三日まで畜犬登録を行 うが、この登録は初めて實施さ れるもので登録のあるなしに かわらず飼育者は登録票の 交付を受けなければならぬ。 登録料は、全犬種、全登録 費、登録料百円

十犯の鑄掛屋

無銭飲食で懲罰

若松市町會館前科十犯鑄掛商 鈴木龍太郎(四九)は十九日 午後九時ごろ平市二丁目飲食 店「さくら」で無銭飲食で平 市署に捕まった

東邦内郷支店

六月に開店

東邦銀行内郷支店は全町線 に際し三十五万円で去る四月 新築に着手したが近々完成、 六月一日開店の予定、二階建 二十坪でモダナ風のモダン なもの、初代支店長は前茨城 縣支店長の會田勝氏 決定した

疫痢の流行時來る

豫防法を平保健所で周知

平保健所では疫痢流行の季 節がやってくるのを待 ち、父兄に豫防法として次の 如く注意を喚起している
 一、注意を喚起している
 一、注意を喚起している
 一、注意を喚起している
 一、注意を喚起している
 一、注意を喚起している

不在投票の手続

つて投票日の前日迄不在者投 票は參照簿に記入

私に參照簿に記入することになる 己むく旅行することになる 己むく旅行することになる 己むく旅行することになる 己むく旅行することになる

玉水吟社句會

五月廿九日

五月廿九日 五月廿九日 五月廿九日 五月廿九日 五月廿九日

いわざ俳壇

五月廿九日

五月廿九日 五月廿九日 五月廿九日 五月廿九日 五月廿九日

永島製麵工場

最も新しい加工法で 此の質 此の風味を!!

出張販売 平野前丸通裏通り 工場 平市古鍛冶町三三三
 電話一〇九四番

金物一般

平マルヘイ

平市銀座第一一四
 電話一〇九四番

映画

廿九日

廿九日 廿九日 廿九日 廿九日 廿九日

落花對決の巻

26-29日

26-29日 26-29日 26-29日 26-29日 26-29日

祝 いわき民報 植田支局 開設

支局 植田町本町 電話一三四
 支局長 今福太朗
 支局員 植田町本町 電話五九
 店主 小宮山 茂

植田町役場

町長 渡邊國之助
 助役 村松義節
 収入役 古川二郎

植田町消防團

團長 森合芳男
 副團長 赤津喜代三
 同 清水賢吾

勿來町役場

町長 小松篤實
 助役 平山一
 収入役 馬目武助
 外 史員 一 同

勿來町消防團

團長 關根忍

錦町役場

町長 高木武一郎
 助役 金子義一
 助役 川庄次

錦町農業協同組合

片岡千恵藏 進藤英太郎
 花柳 小菊 澤村國太郎
 旭 輝子 月形龍之助
 あきれたらういす